

特殊疾患病棟のご案内

当院では、平成21年より特殊疾患病棟を開設しておりますが、平成28年4月1日より、病床を32床から40床に8床増床いたしました。

特殊疾患病棟とは？

特殊疾患病棟は、長期にわたり療養が必要な重度の肢体不自由、脊椎損傷・意識障害者等などの重度障害、神経難病の患者様を対象とした病棟です。

入院の対象となる方

1. パーキンソン病等の神経難病患者
2. 重度の意識障害者
 - 意識障害レベルが JCS (JapanComaScale) で II-3 (または 30) 以上、または GCS (GlasgowcomaScale) で 8 点以下の状態が 2 週間以上持続している患者
 - 無動症の患者 (閉じ込め症候群、無動性無言、失外套症候群など)
3. 脊椎損傷などの重度障害者

入院費について

詳細については、当院医事課までお問い合わせください。

入院のご相談、お問い合わせ

特殊疾患病棟についてのお問い合わせやご相談は、当院地域医療連携室までお問い合わせください。

光ヶ丘スペルマン病院